

## 台湾鐵路管理局と技術交流セミナーを開催しました

平成 29 年 7 月 19 日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、台湾の台北市にて台湾鐵路管理局（以下、TRA）と技術交流セミナーを開催しましたのでお知らせいたします。



台湾鐵路管理局および鉄道総研の参加者

鉄道総研は、平成 28 年 1 月に、TRA と技術協力に関する協定書を締結し、双方の専門家間の情報交換等を行っています。

平成 29 年 6 月 16 日に、台北市において、鉄道総研と TRA との鉄道技術交流セミナーが開催され、鉄道総研から専門家 5 名を含む計 7 名が、TRA から講演した 4 名の専門家を含む約 70 名が参加しました。

TRA 側から提案の 4 つの議題、都市部における高架化線区の騒音対策、鉄道車両のライフサイクルコスト分析、電車線設備の保守と故障検知技術、及び、鉄道分野の国際規格に関する最新の動向に対し、鉄道総研、TRA 双方の研究開発や取り組みについて意見交換を行いました。各議題で多数の質疑が行われるなど、活発な議論が交わされました。

技術交流セミナーのプログラムは、下記の通りです。

開会挨拶 TRA 局長 鹿潔身、鉄道総研 国際業務部 国際展開課長 宮内瞳岬

セッション 1：都市部における高架化線区の騒音対策

座長 TRA 建設部 部長 陳仲俊

1. レール波状摩耗のモニタリングと管理手法

鉄道総研 軌道技術研究部 軌道管理 副主任研究員 田中博文

2. 都市圏での高架鉄道システム（バラスト軌道と直結軌道）における騒音制御の戦略

TRA 建設部 橋梁とトンネル課 課長 林永昌

セッション 2：鉄道車両のライフサイクルコスト

座長 TRA 車両部 部長 頼興隆

1. 鉄道車両のためのライフコスト分析

鉄道総研 国際業務部 国際 主査（上級） 相原直樹

2. 鉄道車両のためのライフコスト分析  
TRA 車両部 動力システム課 課長 簾建廷

セッション3：電車線設備の保守と故障検知技術  
座長 TRA 電気工学部 部長 傳義鴻

1. 電車線の故障点標定技術  
鉄道総研 電力技術研究部 き電 主任研究員 赤木雅陽
2. 架線における腐食環境評価の基礎研究  
鉄道総研 電力技術研究部 集電管理 副主任研究員 臼木理倫
3. 電車線の材質変化のための早期予測手法  
TRA 電力部 電力課 課員 黄禮武
4. 電車線の故障点標定技術  
TRA 電力部 電力課 課員 黄禮武

セッション4：鉄道分野における国際規格に関する最新の動向  
座長 TRA 副主任技師 徐滙源

1. 鉄道分野における国際規格活動の最近の動向  
鉄道総研 鉄道国際規格センター センター長 田中裕
2. 台湾軌道工学の標準化への反映  
シノテック工学コンサルタント 鉄道工学部 プロジェクトマネージャー 許 維倫

閉会挨拶 TRA 副主任技師 徐滙源、鉄道総研 国際業務部 国際展開課長 宮内瞳岬



記念品を交換する 台湾鐵路管理局 鹿潔身局長（右）と鉄道総研 宮内瞳岬課長（左）



技術交流セミナー

（報道機関問い合わせ先）

公益財団法人鉄道総合技術研究所総務部 広報 TEL：042-573-7219